

都志見病院

医療機関2025プラン

平成30年 9月 策定

【基本情報】

医療機関名	医療法人 医誠会 都志見病院
開設主体	医療法人 医誠会
所在地	萩市大字江向4 1 3 - 1
許可病床数	234 床
（病床の種別）	一般病床 175 床、療養病床 59 床
（病床機能別）	急性期 118 床、回復期 57 床、慢性期 59 床
稼働病床数	234 床
（病床の種別）	一般病床 175 床、療養病床 59 床
（病床機能別）	急性期 118 床、回復期 57 床、慢性期 59 床
診療科目	外科、消化器外科、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、内科、消化器内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、皮膚科、形成外科 麻酔科
職員数(常勤換算)	常勤 287 名 非常勤 33.2 名 計 320.2 名
・ 医師	常勤 18 名 非常勤 2.6 名 計 20.6 名
・ 看護職員	常勤 121 名 非常勤 15.6 名 計 136.6 名
・ 専門職	常勤 66 名 非常勤 1.9 名 計 67.9 名
・ 事務職員	常勤 82 名 非常勤 13.1 名 計 95.1 名

【1. 現状と課題】

① 自施設の現状

(届出入院基本料) 一般病棟入院基本料(10対1)、地域包括ケア病棟入院料2、療養病棟入院基本料
(一般病棟の平成29年度実績) 平均在院日数 17.3日、病床稼働率 68.1%

(特徴) 萩医療圏で唯一の地域包括ケア病棟57床を持つ

② 自施設の課題

・人口減少に伴い医療需要が縮小する中で、機能別病床数(急性期・回復期・慢性期)をどのような配分とするか

・大学に依存している医師確保の現状では医師不足の解消が難しい為、新たな仕組みの構築を検討

【2. 今後の方針】 ※ 1. ①~②を踏まえた、具体的な方針について記載

① 地域において今後担うべき役割

- ・地域の中核的な病院として、現在開設中の診療科は最低限維持する
- ・急性期と回復期を主体とした診療体制とする
- ・地域包括ケアシステムの一部を担う為に、在宅医療をサポートする
- ・災害拠点病院として、傷病者の受け入れとDMATの派遣

② 今後持つべき病床機能

- ・慢性期(医療型療養)を、リハビリ目的の患者の受け皿として回復期(回復期リハ)へ転換
- ・地域がん診療病院として、緩和ケア病床の設置

③ その他見直すべき点

- ・適正な急性期・回復期病床数の検証と、訪看や居宅など在宅の機能強化

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期	118		118
回復期	57		57
慢性期	59		30
休棟等			
(合計)	234		205
介護保険施設へ移行予定	—		—
うち、介護医療院	—		—

<年次スケジュール> ※今後のスケジュールがある場合に記入

年度	取組内容	到達目標

② 診療科の見直しについて ※検討の上、見直さない場合には、記載は不要

--

③ その他の数値目標について ※該当項目がある場合に記入

--

【4. その他】(自由記載)

--